

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	とうもろこし振興事業
事業主体 (連絡先)	木曾町開田支所 木曾馬の里振興課 振興係 志水 聖弥 TEL : 0264-42-3331
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大に関する事業 イ農業振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	439,560 円 (うち支援金 : 351,000 円)

事業内容

開田高原産とうもろこしの美味しさを一人でも多くの人に知ってもらおうと、名古屋方面に新聞広告を出し5月からオーナーを募集し参加農家へ振り分けた。

- ・オーナー件数 108 件 (去年より 73 件増)
- ・参加農家件数 13 件 (去年より 7 件増)
- ・小口数 120 口 (1 口あたり 50 本)
- ・オーナー費計 960,000 円 (1 口あたり 8,000 円)

また、収穫祭を実施し各農家で収穫したとうもろこしを持ち寄って食べることができる会場を用意し、採りたてを味わっていただいた。

- ・8月25日、9月1日：合計2回開催
- ・2日間で200人超のオーナーやその家族が参加

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 収穫祭を開催することで、朝収穫したとうもろこしを会場で食べていただき、採りたてのとうもろこしの美味しさをアピールできた。
- ② 生産者の高齢化が課題となる中、代金の前払いによる経営の安定化や、農家と消費者との交流ができ、生産者の意欲向上に繋がった。
- ③ 農家と消費者を結びつけることで、農家の新たな販売先の拡大に繋がった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

名古屋方面に広告を出したことにより、オーナー希望者がとても多いことが分かったので、金額増を検討し、更に農家の参加を増やしていきたい。



【とうもろこしを焼くオーナー達】

【目標・ねらい】

- ① 開田高原産とうもろこしのブランド化
- ② 生産者の意欲向上
- ③ 販売先の拡大

※自己評価【B】

【理由】

- ・採れたてを味わってもらい、開田高原産とうもろこしの美味しさをPRできたこと
- ・オーナーから来年もやってほしいと意見があったこと。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある